

共に考えるために伝えよう

【提案】

えいざん電車の出入口に音声で教えてくれるものを設置

してほしい

【提案理由】

駅特に地下鉄のきふ売り場はラッシュ時など多くの人利用します。そのため目の不自由な人はどこにきふ売り場があるかこのボタンを押せばいいかわからないと不安に感じるでしょう。そこで音声付きのきふ売り場が設けられています。「こちらがきふ売り場です」と案内してくれたり、「760円でよろしかたでしょうか」と確認もしてくれます。また女性の高い声なので周りがうるさくても聞き取ることができます。それを他の場所でも生かさないかと考えました。

私は通学にえいざん電車を利用しているのですが出入口が北行きと南行きで開くとびらがちがうので初めての人がとまどっているのをよく見かけます。特に目の不自由な人はわかりません。またとびらにぶつかるなどの危険にもつながります。

そこで私は出入口に音声で教えてくれるものがあるといいのではないかと考えました。例えば「こちらのとびらは〇〇駅行きます。どちらのとびらは開きません。」などです。女性の声と男性の声で2回くり返すとよくわかると思います。

こうすることで目の不自由な人だけでなく観光に来た人も迷うことなく安全にえいざん電車を利用できるのではないのでしょうか。

